

東京 11 走 40 第58回東京新聞杯(GIII) (4歳以上、オーブ) 園地 指定・別定

Table with columns for race details: 馬名, 毛色, 性, 年齢, 斤量, 手, 騎手, 調教師, 厩舎, 出走回数, 成績, etc.

本紙の見解 なぜか府中だ不利を受けるカンパニーだが、コースKは昨秋の天皇賞で証明。着争いで競り負けたのは、距離性の差ではない。圧勝した閑屋記念の内容からは、条件はほぼベスト。GIIIのこのメンバーなら、地方も一枚抜けている。仕上がりが申し分ないし、鉄砲も走るタイプだ。安田③着の実績光るジョリリダンスが相手。《単有望》

Table with columns: 馬単, 枠連, 3連単, 3連複, 3連単フォーメーション, 3連複フォーメーション

以展開 先行馬はいても飛ばすタイプは不在。流れは落ち着き、開幕週でまず前の組に注目。差し勢では瞬発力に優れた馬が浮上

カンパニー 音無師一先週時点で多少し重かったが、今週の動きならほぼ仕上がった。この時期の久々、他馬との斤量差が鍵だ。⑥須貝騎手へ寒い時期はもうひとつ、左回りが得意だし、東京千六で好走歴がある点に期待したい

血が騒ぐ 山野浩一 コースを特に得意といわれ、東京コースのフレンドシップと今はいまの頃。クロフネ、ピンクカメオなど、このコースで名を成した馬が多く、気がつけばやはりフレンドシップが勝ったというケースが多い。直線が

相木の復讐 3走前の閑屋記念時ほどの気配ではないが、カンパニーが仕上がっている。58の天皇賞秋も一旦は2番手に追いついた。寸前まで3番手に追いついたのは二千のため

サイレントプライドは 昨年のエプソムCでクビハナ差③着の記録があり、GIIIでも力は五角。ここに来て4戦4勝、折り合いに気を使わずに、芝のマイル戦なら巻き返しがあつて当然

黒津 純一 流れの落ちない千六な持ち味のしぶとさ十前へ行ける器用さが生かそう。東京は好相性トプライド開幕週の馬場も魅力。人気落ちの今回改めて注目

グリーンチャンネル解説者 黒津 純一 杉原 正行

Table with columns: 馬名, 成績, 出走回数, 成績, etc. (Continuation of race results)

Table with columns: 11R馬連勝, 299, 228, 234, 234, etc.

Table with columns: スタップ予想, 脚質, 能力指数, 厩舎, 調教師, etc.

カンパニー 音無師一先週時点で多少し重かったが、今週の動きならほぼ仕上がった。この時期の久々、他馬との斤量差が鍵だ。⑥須貝騎手へ寒い時期はもうひとつ、左回りが得意だし、東京千六で好走歴がある点に期待したい

血が騒ぐ 山野浩一 コースを特に得意といわれ、東京コースのフレンドシップと今はいまの頃。クロフネ、ピンクカメオなど、このコースで名を成した馬が多く、気がつけばやはりフレンドシップが勝ったというケースが多い。直線が

相木の復讐 3走前の閑屋記念時ほどの気配ではないが、カンパニーが仕上がっている。58の天皇賞秋も一旦は2番手に追いついた。寸前まで3番手に追いついたのは二千のため

サイレントプライドは 昨年のエプソムCでクビハナ差③着の記録があり、GIIIでも力は五角。ここに来て4戦4勝、折り合いに気を使わずに、芝のマイル戦なら巻き返しがあつて当然

黒津 純一 流れの落ちない千六な持ち味のしぶとさ十前へ行ける器用さが生かそう。東京は好相性トプライド開幕週の馬場も魅力。人気落ちの今回改めて注目

グリーンチャンネル解説者 黒津 純一 杉原 正行

東京 11R 能力を示す速い時計 仕上がって注目

Table with columns: 馬名, 成績, 出走回数, 成績, etc. (Continuation of race results)

Table with columns: 11R馬単オッズ, 26.3, 9.9, 16.0, etc.

サイレントプライド(再注目) 佐藤騎手スローで上がりになった。前回は向きな展開に、直線がバテないし、千六もK。改めて期待したい

カンパニー 音無師一先週時点で多少し重かったが、今週の動きならほぼ仕上がった。この時期の久々、他馬との斤量差が鍵だ。⑥須貝騎手へ寒い時期はもうひとつ、左回りが得意だし、東京千六で好走歴がある点に期待したい

血が騒ぐ 山野浩一 コースを特に得意といわれ、東京コースのフレンドシップと今はいまの頃。クロフネ、ピンクカメオなど、このコースで名を成した馬が多く、気がつけばやはりフレンドシップが勝ったというケースが多い。直線が

相木の復讐 3走前の閑屋記念時ほどの気配ではないが、カンパニーが仕上がっている。58の天皇賞秋も一旦は2番手に追いついた。寸前まで3番手に追いついたのは二千のため

サイレントプライドは 昨年のエプソムCでクビハナ差③着の記録があり、GIIIでも力は五角。ここに来て4戦4勝、折り合いに気を使わずに、芝のマイル戦なら巻き返しがあつて当然

黒津 純一 流れの落ちない千六な持ち味のしぶとさ十前へ行ける器用さが生かそう。東京は好相性トプライド開幕週の馬場も魅力。人気落ちの今回改めて注目

グリーンチャンネル解説者 黒津 純一 杉原 正行

東京 11R 能力を示す速い時計 仕上がって注目